

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

【年4回発行】

No. 70
2020. 10 ~ 12



生涯学習マスコット“マナビィ”

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



特集

愛知の ものづくり

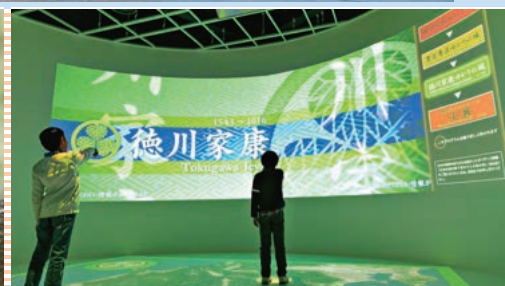
愛知ブランド企業と
ものづくり日本一の秘密



地域づくり
一宮ストーリーテリングの会 おはなしほけっと



地域づくり
琴平ふくろう谷の会



情報提供機関紹介
れきしるこまき(小牧山城史跡情報館)

目次

- 特集 1
愛知のものづくり
～愛知ブランド企業とものづくり日本一の秘密～
- 地域づくり 3
一宮ストーリーテリングの会 おはなしほけっと(一宮市)
琴平ふくろう谷の会(豊田市)



- 情報提供機関紹介 5
れきしるこまき(小牧山城史跡情報館)
- 愛知うつわ物語 第4話 6
愛知県陶磁美術館コレクションでたどる愛知の陶磁史
- 講座・イベント情報 7
- おすすめ情報 裏表紙

「愛知ブランド企業」をご存じですか？ものづくり王国といわれる愛知県には、ナンバーワン企業、オンリーワン企業など、独自の強みを持った企業が多数存在します。今号では、ものづくりを応援する愛知県の事業「愛知ブランド企業認定制度」を紹介するとともに、愛知県においてものづくりが盛んになった秘密の一端を探ります。

愛知ブランド企業とは

◎愛知ブランド企業認定制度の目的

愛知県の製造業は、製造品出荷額等が42年連続で日本一（2019年工業統計調査）になるなど、わが国の製造業を牽引する重要な役割を担っています。

愛知県では、県内製造業の実力を広く国内外にアピールし、愛知のものづくりを世界的ブランドに展開するため、平成15年度から、県内の優れたものづくり企業を「愛知ブランド企業」として認定し、国内外へ情報発信しています。

◎愛知ブランド企業認定の要件

「優れた理念、トップのリーダーシップのもと、業務プロセスの革新を進め、独自の強み（コア・コンピタンス）を発揮し、

環境に配慮しつつ、顧客起点のブランド価値等の構築による顧客価値を形成している製造企業」であることを認定の要件としています。

◎愛知ブランド企業の特徴

「愛知ブランド企業」はそれぞれ独自の強み（コア・コンピタンス）を有しており、他の企業にはない優れた技術や製品、特徴を持っています。古くからものづくりに取り組む歴史ある企業から、先端産業を支える企業、普段の生活で目にする身近な製品を製造する企業等幅広く、私たちの生活を支えています。

「愛知ものづくり概史」

堀部 徹哉さん（富士精工株式会社総務部長・豊田市）

愛知県のものづくりの変遷について、モノづくりの歴史に造詣の深い堀部徹哉さんにご寄稿いただきました。

愛知のものづくりの歴史をひもとくと、五つの基幹的な技が確認できます。陶磁器などの「土の技」、鍛冶・鋳物などの「鉄の技」、木綿や羊毛といった「布の技」、木工製品の「木の技」、そして機械製品に代表される「からくりとすり合わせの技」です。

もっとも古い土の技の誕生は古墳時代。豊富な陶土、燃料用木材、窯炉設営に適した丘陵地のそろう名古屋市東部で須恵器の生産が始まりました。やがてこの技は西三河を経て、瀬戸窯と常滑窯へと継承されます。

また、鎌倉時代以降、河内や近江から鍛冶・鋳物師が県内各地に移住して鉄の技が誕生し、仏具や武具の生産にあたりま

した（後に農具や炊事道具も）。さらに室町時代には、中国から綿種が輸入されて三河に布の技が誕生し、綿作と綿織物生産が始まりました。

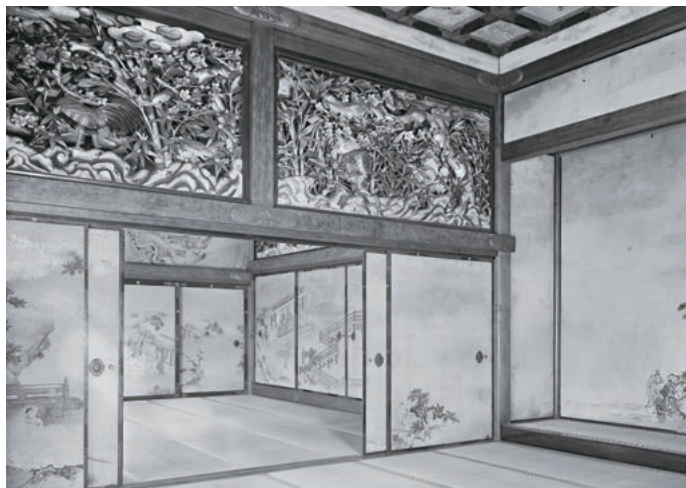
そして江戸時代、現在の「ものづくり王国・愛知」の基本形が早々に整うこととなります。大坂城へ

の守りを固めるために徳川家康が命じた名古屋城築城により、人（西国大名が自領より呼び寄せた職人、清洲越しにより移住した職人）と素材（信州木曾で採れる良質な木材）が名古屋にそろいます。こうして誕生した木の技は、インフラ建設（家屋、橋梁、水道施設）や日用品（仏壇仏具、たんす、桶、楽器）へと展開します。また、家康所有の舶来の置時計が故障した際、京都の鍛冶・津田助左衛門はその修理に加えてレプリカ品を製作しました。この功績により助左衛門は尾張藩の御時計師に登用され、名古屋で和時計の製作が始まります（からくりとすり合わせの技の誕生）。

明治時代に入ると五つの技は、国の殖産興業政策のもと、大きな成長を遂げます。土の技は海外向けの日用品（白磁洋食器やノベルティ）、生活インフラ設備（土管、衛生陶器、建築陶器、ガイシ）、機械関連製品（点火プラグや工業用砥石）へと展開。布の技も綿織、絹綿交織、毛織といった具合に製品群の充



堀部 徹哉さん



武家風書院造による彫刻欄間「名古屋城本丸御殿 上洛殿二之間より一之間（焼失）西北側を望む」（名古屋城総合事務所所蔵）

実が進みました。そして、からくりとすり合わせの技は、木や鉄の技とともに近代的な機械産業へと参入し、黎明期には西洋時計、汽力織機、鉄道車両などが、後に自動織機、飛行機、工作機械、自動車、ミシンなどが誕生しました。

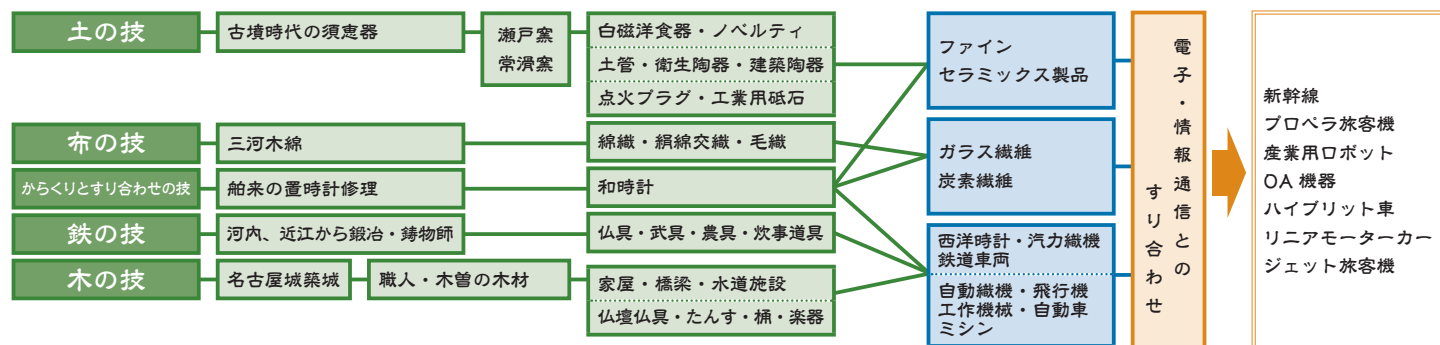
戦後は、からくりとすり合わせの技(機械産業)を軸とした動きに拍車がかかります。土の技関連ではファインセラミックス製品の、



「津田助左衛門作 櫓時計」
(刈谷市蔵)

布の技関連ではガラス繊維や炭素繊維の製造工程が確立され、ともに一般消費財(日用陶磁器や衣料品)から生産財(機械製品の機能部品)への事業転換が進みました。さらには、電子や情報通信といった要素との「すり合わせ」も進んだ結果、エポックメイキングな製品が多数誕生します(新幹線、プロペラ旅客機、産業用ロボット、OA機器、ハイブリット車、リニアモーターカー、ジェット旅客機など)。

そして迎えた令和時代、愛知の五つの技は相互連携のもと、モビリティ、環境、バイオといった新たな産業分野へと向かっています。



堀部さんのお話に登場する「土の技」と「木の技」に関連する愛知ブランド企業のうち、私たちの生活に関わる製品を製造する下記の2社から、愛知ブランド企業認定の要件のひとつであるコア・コンピタンス(独自の強み)について伺いました。

土の技 鳴海製陶株式会社



NARUMI(鳴海製陶株式会社)は、1946年創業の洋食器メーカーです。当社は当時、極めて困難といわれたボーンチャイナ(磁器素材の一種)の量産化に日本で初めて成功したリーディングカンパニーです。以来、ボーンチャイナのパイオニアとして、NARUMIは品質と芸術性両面に強いこだわりをもって、商品を作り続けています。

「ナルミボーンチャイナ」は、家庭用のみならず、国内外の5つ星ホテルレストラン、エアラインのファーストクラスで使用され、世界中のお客様へ上質でしあわせな時間をお届けしています。



1972年からのロングセラーシリーズ「ミラノ」(右は裏印と呼ばれるブランドマーク)



G7伊勢志摩サミット
首脳向け寄贈品
奥:「賢島」
手前:「伊勢神宮」

木の技 星野楽器株式会社



当社の歴史は1908年にまで遡ります。名古屋の老舗書店である星野書店の楽器部として創業し、1935年に弦楽器の製造をスタート、1962年にエレキギターやギターアンプ、1965年にはドラムの製造を開始しました。

海外への販路拡大についても長い歴史を持っています。戦後いち早くギターの輸出を開始し、1955年には海外市場への特化を決断、当時の世界的なエレキギターブームにも押され、その後の海外展開へとつながる足場を築くことに成功しました。

こうした歴史とともに当社の特色を形作っているのが、1970年代にオリジナル商品へと舵を切り、ブランド力を高めてきた点です。プレイヤーの声を取り入れ、伝統にとらわれずにオリジナリティを大切にした楽器づくりを行う姿勢は、Ibanez / TAMA両ブランドの確かな礎となっています。



愛知ブランド公式ホームページ [はこちら](#)
(愛知県経済産業局産業部産業振興課 基盤産業グループ)



一宮ストーリーテリングの会 おはなしぽけっと ～心に届く語りを目指して～

「ストーリーテリング」とは、アメリカ等で図書館の児童サービスとして盛んに行われていたもので、昔話や創作物語を覚え、自分の生の声が届く範囲で語ります。物語を覚えて語り、その出典本を紹介することで、子ども自身に読書意欲をおこさせる目的があります。

1995年11月、下澤いづみさん(初代代表)の呼びかけで、一宮市立豊島図書館でストーリーテリングの自主講座に参加した中の16人により、同年12月5日、一宮ストーリー・テリングの会「おはなしぽけっと」(2018年4月に「一宮ストーリーテリングの会 おはなしぽけっと」と改称)が発足しました。

「一宮ストーリーテリングの会 おはなしぽけっと」は、23年間にわたって10か所余で定期的におはなし会を行い、児童育成活動の推進に寄与していることが認められ、令和元年度「愛知県ボランティア功労者表彰」を受賞されました。代表の堀部美奈子さん始め会員5名の方々に話を伺いました。

◆子どもと本を繋ぐ「耳からの読書」◆

会発足前の一宮市近郊の図書館では、「耳からの読書」といわれるストーリーテリングは行われていない状況でした。下澤さんは、子どもと本を繋ぐストーリーテリングの魅力を地域の子どもたちに伝えたい一心で、会を立ち上げたそうです。

◆図書館始め小学校・児童館等への幅広い活動◆

子ども文化広場図書館を活動拠点とするこの会は、市内の図書館・小学校・児童館を中心にストーリーテリングのおはなし会を開いています。その他には、中学校・幼稚園・児童クラブでも活動しています。原則として、図書館・児童館では30分で3話を、小中学校では朝読書の時間10～15分で1話を語ります。子どもが自分で本を読めるまでの繋ぎとなるよう、図書館でのおはなし会の対象年齢は5歳以上とし、おはなし会終了後には必ず出典本の紹介をしています。また、小学校でのおはなし会では、おはなしの内容を記録して、1年生から6年生まで毎回違うおはなしが聞けるよう心掛けています。

その他の活動の中で人気が高いのが、8月中旬の「夏の夜のこわ～いおはなし会」です。尾張一宮駅前ビルにある中央図書館を会場として、19時～20時(2部制各30分)の夜間に開催し、昨年は大人と子ども合わせて84人の参加があったそうです。

◆ストーリーテリングの魅力を伝えたい◆

おはなし会では、部屋のカーテンを閉めたり手に物を持たないようにして、集中しやすい環境づくりに配慮しています。また、目を見て語りかけることにより、ことばとわずかな顔の表情を手掛かりに、頭の中で自由に想像しながら聞いてもらうことを目指しているそうです。

苦勞されたことをお伺いすると、毎月の例会で検討するおはなし会のプログラムが、なかなか決まらず大変とのこと。「会員みんなで、年齢ごとの子どもたちの育ちや取り巻く現状に心を砕きながら、どのおはなしが聞き手に合うのか、季節なども考慮し、慎重に選ぶよう心掛けています」と話されました。

2013年から始まった中学校でのおはなし会では、当初多感な中学生へ語るレパートリーが少なく、また私語が多くおはなしに集中しない子がいる状況だったとのこと。会のメンバーで話し合い、中学生にきちんと向き合える骨太の話として選んだ1冊が「山の上の火」というおはなし。周りの大人たちに励まされ支えられて自立していく若者を描いたこの話を、卒業していく子どもたちに贈るおはなしとして心を込めて語っているそうです。

堀部代表は、「子どもの健全な成長を願う時、怖い話も悲しい話もおかしな話も、子ども自身で生きる力に変えていけると信じていますし、ストーリーテリングの魅力がそこにあると思っています」と話すとともに、コロナウイルスの影響でおはなし会が開催できない中、「今後いつ再開しても語れるよう、勉強会に力を入れていくとともに、語れる場所を増やしてストーリーテリングの魅力を伝えていきたい」と意欲を語られました。



【功労者表彰受賞記念写真】



【子どもフェスティバルのおはなし会】



【夏のおはなし会での出典本紹介】

【問合せ先】
一宮ストーリーテリングの会
おはなしぽけっと
TEL:0586-51-3649
(代表:堀部美奈子)



県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献しています。また、活動によって生まれる出会いや交流は、自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。



琴平ふくろう谷の会

～人と自然との共生を目指して～



豊田市の水源橋付近、東海環状自動車道の側道沿いに「琴平ふくろう谷」があります。「琴平ふくろう谷の会」は、この場所を舞台に、長年にわたり、ふくろうの餌場となるような里山の整備や県天然記念物のシデコブシの群落の保全などの環境保全活動に取り組んでいます。その功績が評価され、今年の6月に「愛知県環境保全関係功労者表彰」を受賞されました。活動日である8月の第一日曜日に、琴平ふくろう谷を訪ね、会長の前田茂雄さんと会員の皆さんにお話を伺いました。(上の写真は、左が「巣箱の中のふくろうの親子」、右が「シデコブシの花」)



【琴平ふくろう谷のビオトープ】

◆再びふくろうが生息できる谷に◆

1995年にこの谷でふくろうの抱卵が発見され、翌年、コナラの木に巣箱をかけると、そこで繁殖した3羽の雛が巣立ちました。その後もこの巣箱での繁殖があり、山階鳥類研究所の標識調査員を務める前田さんは、雛に足環をつけ、生態の調査をしました。しかし、2003年に東海環状自動車道の建設工事が始まり、巣箱をかけていた木が伐採されてしまいます。ふくろうが餌場にしていた谷も、山を削って出た土で埋め立てられそうになりました。

「ふくろうが生息できる環境を残したい」。同じ思いをもつ仲間と一緒に関係機関に働きかけることで、工事の環境保全対策として谷の保全が実現し、前田さんたちは、「琴平ふくろう谷」と名付けました。そして、2005年6月に、再びふくろうが生息できる谷にすることを目指す「琴平ふくろう谷の会」を立ち上げました。



【会長の前田茂雄さん】

◆自然を楽しみながら、巣立ちを見守る◆

この谷でのふくろうの繁殖を試みるにあたり、観察しやすいように、森の中ではなく、道路の擁壁に巣箱を設置し、見守っています。草刈りなどの整備とともに、カツラの木やジュズダマを植え、池にはヌマムツを放すなど、豊かなビオトープづくりにも努めています。野ネズミやカエル、虫などの谷の生き物たちが棲みやすいよう、「好い加減」に整備することを心掛けているそうです。5月には「梟の声を聞く会」を開催し、参加者が雛のバンディング(足環をつける)に立ち会い、活動の成果を分かち合います。2羽、3羽と巣立つ年もあれば、繁殖が確認できない年もありますが、無事繁殖し巣立つことを願って活動しているそうです。

この谷には、2006年に会員が手作りで作った「石窯」があります。整備で伐った木を薪にしてパンやピザを焼き、石窯を囲んで、会員や地域の人が交流しています。自然の恵みを循環させて自然を楽しむこの取組は、持続可能な環境保全活動につながっているそうです。

「自然に対する自分たちの考え方を長い時間をかけて体現する活動は、この谷での壮大な実験のようでもあり、やりがいがあります。でも、自然の力の方が上。それぞれ特徴のある池を作ろうとしましたが、その維持は難しく、自然の力を痛感しました」と、前田さんは、やりがいとともに自然の偉大さを語ります。

◆みんな、自然と遊んでいる◆

この日の活動の合間には、竹筒に小豆の寒天が入った竹寒天やキュウリの一本漬けが振る舞われ、子どもたちは、草花を摘んで飾ったり、トンボやヘビをつかまえたり。驚いたのは、皆さんの自然を生かした料理や動植物などについての知識の豊富さです。「みんな、自然と遊んでいるんです」、会の立ち上げから関わる大原さんの言葉が印象的でした。初参加の方は、「時間をかけて、こんな素敵な自然を残しているなんて」と驚いていました。自然の達人たちの思いは、こうやって若い世代に受け継がれていくのでしょう。(A.T)



【皆さん一斉に草刈りへ】



【参加した皆さん】

【問合せ先】

琴平ふくろう谷の会

TEL:0565-52-0486

(会長:前田茂雄)



情報提供機関紹介

れきしるこまき (小牧山城史跡情報館)



史跡小牧山の歴史・自然・文化を伝えるためのガイダンス施設として
2019年4月25日にオープンしました！

■ 史跡小牧山と小牧山城



信長時代の石垣(小牧山山頂)

小牧山城は、永禄6年(1563)織田信長によって築かれました。わずか4年で廃城となり、天正12年(1584)には織田信雄・徳川家康連合軍の本陣が置かれ、羽柴(豊臣)秀吉と戦う「小牧・長久手の戦い」の舞台となりました。何故ここ小牧山に天下人が目をつけ、関わってきたのか…れきしるこまきではその謎にせまることができます。

史跡整備にともなう発掘調査が開始されるまで、小牧山城の存在は注目されていませんでした。しかしながら、調査によって大手道の構造や山頂部分の石垣を発見したことにより、信長が画期的な城を築いたこと、また家康が土塁や堀を築くなどの大改修を加えたことが分かり、全国的にも関心が集まっています。

■ 無料エリアだけでも充実の内容

無料エリアのエントランスには小牧山の自然を写した写真や山内の巨大なマップを配置し、これから山を散策する人のサポートをします。企画展示・資料室では、お城の見方が分かるパネルや模型を設置。時期により歴史・自然を体験できるワークショップや企画展示を開催しています。落語家でお城好きな春風亭昇太師匠が小牧山を案内する映像「春風亭昇太と巡る！小牧山散歩♪」や過去の発掘調査の映像などもあり、小牧山の色々な歩き方・楽しみ方を発見できます。



精巧な石垣模型と解説パネル

■ 最新技術を使って楽しく見て知って体験する



石垣プロジェクションマッピング

有料エリアの常設展では、最新技術をふんだんに取り入れた映像展示で来場者を圧倒します。信長・秀吉・家康3人の天下人が関わってきた城が足元に表示され、城名を踏むと壁に城の情報が投影される「城郭シアター」や、中世から現代までの歴史がたどれる映像などを展示。

一番の目玉は、実際の石垣と同じ高さで造られた巨大な石垣模型に投影するプロジェクションマッピングです。手前の石に手をかざして映像を選択すると、小牧山城の石垣について学ぶことができます。

お城好きはもちろん、あまりお城について知らない方、これから学んでいきたい人にもぴったりの展示内容になっています。

* 企画展のご案内 *

「信長だけじゃない！小牧山をめぐる人々」

9月11日(金)～11月3日(火・祝)

史跡小牧山に関わってきた人々について、戦国時代から現代までの人物を紹介します。

場所:企画展示・資料室

料金:無料(常設展をご覧の高校生以上は100円)

れきしるこまき(小牧山城史跡情報館)

開館時間:午前9時～午後5時(最終入場4時30分)

休館日:毎月第3木曜日及び年末年始

入館料:大人100円、中学生以下無料

(山頂の小牧市歴史館と共通券)

〒485-0046 小牧市堀の内一丁目2番地

TEL:0568-48-4646

HP:<http://komakiyama.com/rekishiru/>

れきしるこまき





常滑窯と渥美窯

愛知県の沿海部では、三河湾を挟んで西に知多半島、東に渥美半島が向き合うように伸びています。現在は、知多半島の常滑市域を中心として陶磁器が作られています。平安時代末期(12世紀)から鎌倉時代にかけては、知多と渥美の半島全域で陶器生産が展開されていました。この頃の知多半島の陶器生産については、「知多窯」と呼ぶこともあります。

1 は、知多窯/常滑窯の創業初期に生産された甕(かめ)です。口が窄(すぼ)まった「壺」と、口が広く開いた「甕」は、中世知多窯/常滑窯で量産されて、東西日本の太平洋側を中心に広く流通しました。一般に、日常生活や生産活動で万能貯蔵容器として用いられたと考えられていますが、平安末期に仏典を地下に埋納する「経塚」でタイムカプセルのような容器として用いられた事例も多く発見されているほか、当時にはこうした色鮮やかな壺自体が鑑賞や信仰の対象であったのではないかとする説も提唱されています。

なお、知多半島の特に中央部で採れる陶土は、成形しやすく、比較的低い温度で焼き締まるという性質があるため、大きな陶製品作りに向いています。本器では、焼成中に降りかかった灰が溶けて緑色の釉薬状になった自然釉が、赤褐色の器肌に映えています。タイル、陶管、衛生陶器や植木鉢といった近現代常滑焼の主力製品の原点が、平安末期以来用いられている常滑の土にあるのです。

2 は、渥美半島で平安時代末期に制作された壺です。本器には、水辺で鳥が遊ぶ情景がへうで描かれています。パターンとしての文様ではなく、情景的な絵画を工芸品に施すことは、日本ではこの頃に始まったと考えられており、本器は初期刻画文陶器の名品として重要文化財に指定されています。一般に本絵の鳥は鷺(さぎ)と解されていますが、当時は鷺を賞翫(しょうがん)する風習はなく、渡り鳥である雁が季節の風物として重視されていたことから、本器を葦雁文(あしかりもん)と評価する説もあります。

なお、渥美半島で産出する



1

常滑 甕 平安時代末期
(12世紀) 高36.1cm



2

渥美 葦鷺文三耳壺
(あしさがもんさんじこ)
平安時代末期(12世紀)
高39.3cm

陶土はやや砂質に富んで耐火度が低く、古代須恵器のように灰黒い肌合いに焼き上げられるものが多くみられます。平安末期には知多窯とは対照的に、奈良の東大寺大仏殿(再建)所用の瓦や様々な刻画文陶器などの特殊製品を制作しましたが、鎌倉時代のうちに操業が終了しました。

3 は、常滑焼のなかでも「朱泥物」と呼ばれる種類の焼き物です。近世常滑焼では、平安時代末期以来の陶土を硬く焼き締めた「真焼物(まやけもの)」と、比較的低温で焼成した素焼き状の「赤物」を主に生産していました。これらに対して朱泥物は、明治時代に入ってから本格的な生産が展開したもので、酸化鉄を多く含む陶土を用いて朱色の器肌に焼き上げた焼き物です。

宝瓶(ほうびん)はいわゆる急須の一種で、三角形の注ぎ口が付けられた器。玉露などの煎茶ではやや冷ました湯を用いるため、持ち手がない形状となっています。日本では江戸時代から明治時代にかけて、主に大陸宋代以降の詩、書、画を中心

とした文芸や美術工芸に親しむ「文人趣味」の一環として、煎茶を楽しむ風習が盛行しました。当時の煎茶趣味では明、清代の茶器や、これらをモデルとして制作した国産陶磁器が用いられており、本器もそうした中、当地で作られて県内の旧家に伝来したものです。



3

常滑 朱泥宝瓶
明治—大正時代(20世紀)
総高5.3cm



愛知県陶磁美術館
セラミウム AICHI PREFECTURAL CERAMIC MUSEUM

瀬戸市南山口町234
TEL: 0561-84-7474



内 内容 **場** 場所 **対** 対象(どなたでも参加できる場合は記載なし) **定** 定員(ない場合は記載なし)
料 受講料、入場料、参加費、教材費(無料の場合は記載なし) **HP** ホームページ **電** 電話番号 **休** 休館日
申 申込方法(申込不要の場合は記載なし) ※各講座・イベントの概要を掲載しています。詳細は各問合せ先へお問合せください。

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、掲載している講座・イベントが中止または延期となる場合があります。必ず問合せ先へご確認のうえ、お出かけください。

名称・開催日時・内容・場所

対象・定員・料金

問合せ先・申込方法 等

10月

特別展

「墨は流すもの 一丸木位里の宇宙」

開催中～10/11(日) 9:00～17:00

内 丸木俊との合作である「原爆の図」シリーズで広く知られる丸木位里。その画業で特筆すべきは、昭和10年代に始まる幅広い前衛的な表現の追求、とりわけ水墨を用いた実験的な創作とその成果です。初期から晩年までの代表作を一堂に展示し、画業の全貌を紹介します。

場 一宮市三岸節子記念美術館

料 一般 800円
 高大生 400円
 中学生以下 無料



一宮市三岸節子記念美術館
 一宮市小信中島字郷南3147-1

HP <http://s-migishi.com/>

電 0586-63-2892

休 月曜日
 (祝日の場合は開館、翌平日休館)

蒲郡市生命の海科学館2020年企画展

「竹島からはじめる地球のれきしの
あるきかた」

開催中～11/23(月) 9:00～17:00

内 身近な自然には46億年の地球の歴史をひもとくヒントがかくれています。近くの海や川、近所の公園や庭先で見つけることのできる“億年”につながるステキな宝物をご紹介します。

場 蒲郡市生命の海科学館



蒲郡市生命の海科学館
 蒲郡市港町17-17

HP <https://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/>

電 0533-66-1717

休 火曜日(祝日の場合は翌日)

館蔵品展「書の魅力」

開催中～11/29(日) 9:00～16:30

内 江戸時代から現代までの、魅力ある館蔵書作品を展示し、書を楽しむための鑑賞方法をご紹介します。「書は難しい」と感じている方に観てほしい展覧会です。

場 春日井市道風記念館

料 一般 100円
 高校・大学生 50円
 中学生以下 無料

春日井市道風記念館
 春日井市松戸河町5-9-3

HP 「道風記念館」で検索

電 0568-82-6110

休 月曜日(祝休日は開館し、翌日)
 ※ただし10/26(月)、11/2(月)は開館

愛知県民の森写生大会

開催中～11/29(日) 8:45～17:30

内 モリトピア愛知受付で配布する専用画用紙に、愛知県民の森の夏や秋を自由に描いてください。

場 愛知県民の森

対 幼児、小・中学校
 及び特別支援学校
 (高等部を除く)の
 児童生徒

定 100名

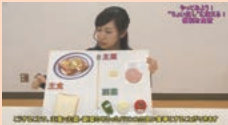
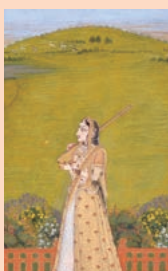
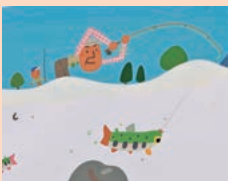
公益財団法人
 愛知公園協会愛知県民の森
 新城市門谷字鳳来寺7-60

HP <https://www.aichi-park.or.jp/kenmin/>

電 0536-32-1262

休 月曜日(月曜日が国民の祝日に当たる場合はその翌日)

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
所蔵茶道具展 茶入と薄茶器 開催中～ 12/6(日) 10:00～16:00 内 今回の展示では、瀬戸や薩摩、志戸呂などの国焼茶入を中心に、付属する挽家や添状、箱なども併せてご覧いただけます。また薄茶器では形の違いや、漆塗に蒔絵や青貝で装飾が施されたものなどを展示します。茶入と薄茶器の多彩な表情をお楽しみください。 場 桑山美術館	料 一般 500円 中高大学生 300円  鉄刀木桐蒔絵中棗	桑山美術館 名古屋市昭和区山中町2-12 HP http://www.kuwayama-museum.jp 電 052-763-5188 休 月曜日(祝日の場合開館)・祝日の翌日
あえる AELネット環境学習スタンプラリー 開催中～ 2021/2/28(日) 内 県内の環境学習施設等のネットワーク「AELネット」に加盟する施設等と連携して、「AELネット環境学習スタンプラリー」を開催します。参加施設への来館、講座・イベントへの参加により、スタンプを集めて応募いただくと、抽選で記念品をプレゼントします。 場 愛知県環境学習施設等連絡協議会(AELネット)に加盟する施設等	料 一部の施設、講座、イベントは、有料  エコキャン	AELネット事務局 (愛知県環境局環境政策部環境活動推進課) 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 HP https://ael-stamp.jp 電 052-954-6208 休 土日祝、年末年始 申 一部の施設、講座、イベントは、要事前予約
改装休館前 「大一美術館所蔵コレクション逸品展」 開催中～ 2021/4/4(日) 10:00～17:00 (最終入館16:30まで) 内 19世紀末から20世紀初頭に世界中を席卷した芸術様式アール・ヌーヴォー。その二大巨匠エミール・ガレ、ドーム兄弟の逸品を選び一堂に展示する「コレクション逸品展」を開催します。大一美術館でしか観覧できない貴重な作品や万博出品作の名品が多数出展されます。 場 大一美術館	料 大人 800円 大学・高校生 600円 中学・小学生 400円 	大一美術館 名古屋市中村区鴨付町1-22 HP https://www.daiichi-museum.co.jp/ 電 052-413-6777 休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始
胎教アドバイザー®資格講座 開催中～ 2021/5/23(日) 講習2日間の参加必須: 12/17(木)・18(金) 13:00～18:00 休憩あり ☆要 パソコン、ネット環境 内 胎教を体系的に学び、地域の子育て支援や幸せな家庭づくりに役立てませんか。 受講期間1年:講座テキスト7種(5科目+2冊)、講習10時間、自宅学習18時間 場 講習をオンライン(今回はZoomを利用)における参加型講習に切り替えています。	対 次世代の子育てを考える20歳～70歳 定 7名 料 202,400円 (税込、1年間フォロー)  一般社団法人 日本胎教協会 Japan Taikyo Association	(一社)日本胎教協会 京都府京都市下京区中堂寺南町134 (公財)京都高度技術研究所8階 HP https://taikyo-jp.net/certificate/ 電 070-1782-0223 休 土日祝、研修時 申 HPのフォームにて、先着順。
心理カウンセラー養成講座(土曜集中) 開催中～ 2022/3/19(土) 9:45～16:45 毎月第1または第3土曜日を選択 内 心理カウンセラーに必要な認知療法や応用行動分析、また発達障害やゲーム依存の対処等の知識が得られます。子育てや自己啓発にも役立つ内容です。毎月第1又は第3土曜の集中講座で12回受講で修了資格となります。講師は名城大学心理学非常勤講師の鷲津氏が務めます。 場 NPO法人日本次世代育成支援協会	定 21名 料 1回 9,000円 	NPO法人日本次世代育成支援協会 一宮市大志1丁目6-17 ミヤタビル3F HP https://npo-jisedai.org/kouza.htm 電 0586-73-3911 申 電話・メール(info@npo-jisedai.org)にて、随時受付。

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
オンライン版「知って得する出前講座」 開催中～無期限 内 市の行政について市民に知ってもらう「知って得する出前講座」をオンライン講座として配信し、自宅等で学ぶ機会を提供します。また、新型コロナウイルス拡大防止のため、外出を自粛している方に対する支援として、室内でできる運動や健康に関する動画を配信します。 場 自宅等		知多市 生涯学習課 知多市緑町12番地の1 HP  電 0562-31-0383 休 土日祝、年末年始
小宇宙の精華 インド宮廷絵画 一畠中光享コレクション 9/26(土)～11/8(日) 10:00～17:00 (入場は16:30まで) 内 16世紀から19世紀にかけてインドの宮廷や画工房で描かれた「インド細密画」を紹介します。 場 岡崎市美術博物館	 《楽器を持つ女》 ーキジャンガル派ー 1760年頃	料 一般(高校生以上) 1,000円 小中学生 500円 ※未就学児、岡崎市内在住・在学の小中学生は無料。 ※各種割引制度あり。 岡崎市美術博物館 岡崎市高隆寺町峠1 HP http://www.city.okazaki.lg.jp/museum/index.html 電 0564-28-5000 休 月曜日
名古屋市立大学 令和2年度 市民公開講座 10/1(木)～12/6(日) 開催時間は講座によって異なります。 内 「健康」「子育て」「AI」などをテーマに、広く一般の方を対象とした10講座を開催します。 場 名古屋市立大学各キャンパス	定 講座により異なります。 料 各回 500円 	名古屋市立大学事務局学術課 公開講座担当 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 HP https://www.nagoya-cu.ac.jp/science/contribution/event/cat02.html 電 052-853-8308 (FAX 052-841-0261) 申 インターネット・E-mail (kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp)・ FAX・往復はがきにて、先着順。
「介護に関する入門的研修」 ～あいち介護サポーターバンク運営事業～ 10/1(木)～2021/2/25(木) 日時の詳細は、ホームページをご確認ください。 内 愛知県では、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な知識・技術を学ぶことができる「介護に関する入門的研修」を開催します。研修を受講された方は、介護事業所のお手伝い等を行っていただく「あいち介護サポーター」になることができます。 場 名古屋市始め県内10会場(延べ)	対 高校生以上の方 定 合計 600名	株式会社パソナ あいち介護サポーターバンク運営事務局(愛知県福祉局高齢福祉課業務委託先) 名古屋市中村区名駅1-1-4 JRセントラルタワーズ46階 HP https://aichi-kaigo.dg-1.jp/ (「あいち介護サポーターバンク」で検索) 電 0800-200-4415 (FAX 0800-200-9915) 休 土日祝 申 Web・郵送・FAXにて、各研修受講日の7日前(必着)まで。
村上康成の世界展 絵本表現へのチャレンジING& ワイルド・ライフ・アート 10/3(土)～11/15(日) 9:00～17:00 内 「水ぎわ族」を自認する自然派アーティスト・村上康成(1955年、岐阜県出身)。自然と深く関わり続け、リアリティーにもとづく絵本表現を追求しています。本展では、代表的な絵本原画をはじめ、タブローやグッズなどを展示します。 場 刈谷市美術館	 村上康成 『ピンクがとんだ日』 原画(部分) 2014年	刈谷市美術館 刈谷市住吉町4-5 HP https://www.city.kariya.lg.jp/museum/ 電 0566-23-1636 休 月曜日

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
企画展 ふるさとの歴史 10/3(土)～11/29(日) 9:00～17:00(入館は16:30まで) 内 ふるさと渥美半島「田原」の歴史を、郷土に残された考古・歴史・民俗・美術資料などから概観します。 場 田原市博物館	料 一般 400円 小中学生以下 無料 	田原市博物館 田原市田原町巴江11番地1 HP http://www.taharamuseum.gr.jp/ 電 0531-22-1720 休 月曜日(祝日の場合はその翌日)
断捨離&デジタル管理 10/5(月)～12/14(月) 毎週月曜日 9:00～12:00 11/23(月・祝)はお休みです。 内 写真・本・テープ・レコード・ビデオなどをスキャンして、持ち歩けるデジタルデータに！パソコン内の不要なソフトやデータ、使っていないWebサービスやSNSアカウントなども断捨離して快適にパソコンを使いましょう！ 場 犬山市勤労青少年ホーム2階 (犬山市大字羽黒新田上堅箴1-1)	定 12名 料 15,000円 (全10回)	特定非営利活動法人 いぬやまe コミュニティネットワーク 犬山市松本町4-21 犬山市民交流センター 1階 HP https://www.inuyama.net/ 電 0568-62-1888 申 電話・メール(office@inuyama.net)・ホームページ申込フォームにて、10/2(金)まで。先着順。
キッズダンス 10/7・14・21、11/4・18、12/9・23 全て水曜日(全7回) 15:30～16:20 内 子どもたちが楽しくダンスができる空間を提供し、「リズム感」「体力」「柔軟性」を養います。 場 ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 第2競技場またはフィットネスルーム	対 3才～未就学児 定 20名 料 5,040円	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 名古屋市中区二の丸1-1 HP http://www.aichi-kentai.com/ 電 052-971-2516 申 電話にて、先着順。
ストレッチ&体幹トレーニング教室 10/8(木)～12/10(木) 10:00～11:30 毎週木曜日(全10回) 内 トップアスリートも実践しているトレーニングを、あなたの運動プログラムに取り入れてみませんか？当財団のスポーツアドバイザー栄和人氏監修のもと、至学館大学レスリング部の吉田成にコーチ兼トレーナーが楽しく丁寧に指導します。 場 愛知県武道館	定 25名 料 5,000円 	愛知県武道館 名古屋市中港区丸池町一丁目1-4 HP http://aichi-budo.sakura.ne.jp 電 052-654-8541 (FAX 052-654-8540) 休 月曜日 申 電話・FAX・窓口にて、10/8(木)まで。先着順。
小野竹喬 一風景と語らう画家一 10/9(金)～12/13(日) 10:00～17:00 内 詩情豊かな風景画を描いた小野竹喬。本展は、竹喬の故郷に位置する笠岡市立竹喬美術館より所蔵品をお借りして竹喬芸術をたどる東海三県初の回顧展です。晩年の傑作《奥の細道句抄絵》(京都国立近代美術館蔵)も特別展示し、75年にわたり京都画壇で活躍したその全貌に迫ります。 場 名都美術館	料 一般 1,100円 大高生 800円 中学生以下 無料 ※各種割引制度あり  《樹間の菫》	名都美術館 長久手市杵ヶ池301番地 HP http://www.meito.hayatele.co.jp 電 0561-62-8884 休 月曜日(11/23(月・祝)は開館)、 11/24(火)
生涯現役実現セミナー シニアの面接対策講座② アサーション及び効果的な自己PR 10/15(木) 13:30～15:30(開場13:15) 内 自己の能力を効果的に伝えるということは、経験豊富なシニアにとっても、難しいものです。面接で好印象を与え、面接官に「この人と働きたい」と感じさせるための伝え方や受け答えのポイントを学びます。 場 刈谷市産業振興センター 603会議室 (刈谷市相生町1丁目1番地6)	対 55歳以上の方 定 21名	公益財団法人愛知県労働協会 生涯現役就労サポートセンター 名古屋市中村区名駅4-4-38 ウィンクあいち17階 HP http://ailabor.or.jp/guide/works/geneki 電 052-446-6830 (FAX 052-583-0585) 休 土日祝 申 電話・FAX・ホームページにて、先着順。

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
第115回人間関係講座(コミュニケーション) オンライン講座 10/17(土) 10:00～18:00 10/18(日) 9:00～17:00 内 この講座では「体験学習」という方法を用いて、人間関係における自分自身の在り方とコミュニケーションの傾向に気づき、自分成長に向けた手がかりを掴んでいくことを目指します。 場 全てオンライン(Zoom)での開催となります。南山大学校内では開催いたしません。	定 20名 料 11,550円 (税込) 当講座のテキストとして『人間関係トレーニング第2版』(ナカニシヤ出版、定価¥2,200税別)がございしますが、購入は任意です。購入を希望される方は、インターネットにて検索及びご注文ください。	南山大学人間関係研究センター 名古屋市昭和区山里18 HP http://rci.nanzan-u.ac.jp/ninkan/ 電 052-832-5002 申 申込専用フォーム(http://rci.nanzan-u.ac.jp/ninkan/training/courses.html)にて、10/7(水)まで。
第5回・第6回探鳥会 第5回 10/18(日) 10:00～12:00 第6回 11/15(日) 14:30～16:30 内 野鳥園の保護地内で日本野鳥の会愛知県支部の案内人と一緒に野鳥観察をします。コースは約2kmで、時間は約2時間となります。 場 愛知県弥富野鳥園 保護地内		愛知県弥富野鳥園 弥富市上野町2-10 HP https://www.aichi-park.or.jp/yachou/ 電 0567-68-2338
ビオトープ自然観察会 10/24(土) 1回目: 10:30～ / 2回目: 14:00～ 内 ビオトープ開放に伴い自然観察指導員による自然観察会を行います。所要時間は30分～40分程度を予定しています。雨天中止(前日の雨天及び小雨含む)。 場 愛知県下水道科学館 (メタウォーター下水道科学館あいち)	対 主に小学生 定 各回15名	愛知県下水道科学館 (メタウォーター下水道科学館あいち) 稲沢市平和町須ヶ谷長田295-3 HP https://eppy.jp 電 0567-47-1551 申 当日受付にて、先着順。
令和2年度特別展 牛島憲之展 府中市美術館コレクション 10/24(土)～12/6(日) 9:30～17:00 入館は16:30まで 内 牛島憲之(1900～1997)は昭和期の洋画壇で活躍し、深い静謐さをたたえた風景画を描きました。本展では、牛島憲之の記念館を擁する府中市美術館のコレクションにより、その深遠な世界を紹介します。 場 稲沢市荻須記念美術館	料 一般 700円 高校・大学生 400円 小・中学生 100円 ※稲沢市内の小中学生は無料 ※各種割引制度あり	稲沢市荻須記念美術館 稲沢市稲沢町前田365番地8 HP http://www.city.inazawa.aichi.jp/museum/ 電 0587-23-3300 休 月曜日(11/23(月・祝)は開館)、11/24(火)
古川美術館特別展 「洋画家藤森兼明VS華麗なる中世彩色写本」 10/24(土)～12/20(日) 10:00～17:00 内 藤森兼明の洋画と、その近作を華やかに彩る写本、時代と国を越えた美の共演をお届けします。古川美術館の秘宝『ブシコー派の画家の時禱書』(1412年)VS藤森兼明「アドレション オブ マギ」(新作初公開)は必見! 場 古川美術館	料 大人 1,000円 高・大学生 500円 中学生以下 無料 (分館 為三郎記念館との共通券)  藤森兼明「アドレション オブ マギ」2020年	古川美術館 名古屋市千種区池下町2-50 HP http://www.furukawa-museum.or.jp/ 電 052-763-1991 休 月曜日(11/23(月・祝)は開館)、11/24(火)
アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座 10/31(土)・11/1(日) 内 生まれたばかりの赤ちゃんとお心を通じあわせるための『アタッチメント・ベビーマッサージ』を、赤ちゃんとその家族に伝えていく『アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター』の資格が取得できます。『育児セラピスト前期課程(2級)』も同時に修了できます。 場 名古屋企業福祉会館 第10会議室 (名古屋市中区大須2丁目19番地36号)	料 217,140円(税込) ※認定試験合格後、別途認定申請料(11,000円税込)が必要となります。 	一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山ビル4階 HP https://www.naik.jp/course/abm.php 電 052-265-6526 申 インターネット・電話・メール(info@naik.jp)にて、満席になり次第締め切り。

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
企画展 第16回 自然史博物館自由研究展 10/31(土)～11/29(日)9:00～16:30 (最終入場は16:00) 表彰式・優秀作品発表会:11/1(日) 予定 内 市内の小中学生による生物・地学分野の優秀な自由研究作品を展示。 場 豊橋市自然史博物館 イントロホールほか	料 無料 ※総合動植物公園入園料が必要です。	豊橋市自然史博物館 豊橋市大岩町字大穴1-238 HP https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ 電 0532-41-4747 休 月曜日(月曜日が祝日・振替休日の場合は翌平日)
市制50周年・開館25周年記念 「土と炎の継承 ー高浜の景色ー」 10/31(土)～12/20(日) 10:00～17:00 (観覧券の販売は16:30まで) 内 古代から現代アート作品まで、土と炎により生み出され続けた「やきもの」を展示します。また、写真家・中野耕司氏の作品から、高浜とやきものの景色をご紹介します。 場 高浜市やきものの里かわら美術館 2階展示室	料 一般 200円 25歳以下 無料 【開館25周年記念】 ※各種割引制度あり  「煌めく和合」中野耕司 (2020年)	高浜市やきものの里かわら美術館 高浜市青木町九丁目6番地18 HP http://www.takahama-kawara-museum.com/ 電 0566-52-3366 休 月曜日、火曜日、11/4(水) ※ただし11/3(火・祝)は開館 ※会期変更の可能性あり

11月

第4回あいち海上の森フォーラム SDGsシンポジウム 11/1(日) 13:00～16:30 内 SDGsを考えるシンポジウム 第1部 海上の森からの報告 第2部 基調講演 「遺伝解析から守る生物多様性」 パネルディスカッション 場 愛知県産業労働センター(ウイंकあいち) (名古屋市中村区名駅4-4-38)	定 100名 	あいち海上の森フォーラム実行委員会 岐阜県大垣市林町5-15-3-401 HP https://sites.google.com/kaisyoforum.com/kaisyoforum/ 電 090-1860-0811
いも掘りと秋の味覚をダブルで満喫 11/3(火) 10:00～15:00 内 初秋の高原をのんびりお散歩し、紅葉をめつつ、いも掘りに挑戦! 畑で収穫したさつまいもと里いもで秋の味覚たっぷりの昼食を満喫しましょう。 場 愛知県旭高原少年自然の家	対 原則小学生以上とその家族 定 60名 料 1,600円	愛知県旭高原少年自然の家 豊田市小滝野町坂38-25 HP http://www.hm11.aitai.ne.jp/~asahi/ 電 0565-68-3200 (FAX 0565-68-3203) 申 申込書郵送・HP・FAXにて、9/28(月)～10/7(水)。申込多数の場合は抽選。※詳細はHP。
名古屋港を描いた作品コンクール 11/3(火) 13:00～16:00 雨天の場合は11/8(日) 内 名古屋港ガーデンふ頭は、ポートビル・南極観測船ふじ・名古屋港水族館・大観覧車など憩いの場として親しまれています。澄みきった秋の一日に名古屋港の風景を写生してみませんか? 未来の名古屋港や船の想像画も募集します。優秀作品は、後日ポートビル内に展示します。 場 名古屋港ポートビル	対 幼稚園・保育園児、小・中学生 	公益財団法人名古屋みなと振興財団 (名古屋港ポートビル)管理第二課 展示企画係 名古屋市港区港町1-9 HP https://nagoyaaqua.jp/garden-pier/ 電 052-652-1111

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
家族でつくろう！ 段ボールオープンでピザづくり 11/7(土)～11/8(日)1泊2日 内 段ボールでオープンを作って、美味しい手作りピザを焼きます。 場 愛知県青年の家 多目的ホール 野外炊飯場 	対 小・中学生とその家族 定 12家族40名 料 大人 6,000円 子供 5,500円 (宿泊料・食事代・材料費・保険料を含む)	愛知県青年の家 岡崎市美合町並松1-2 HP http://seinen-no-ie.sakura.ne.jp 電 0564-51-2123 (FAX 0564-51-2027) 休 月曜日 (ただし、開館する場合があります。) 申 HP申込フォームまたは所定用紙の郵送・FAX・窓口にて、10/1(木)～15(木)。抽選。※詳細はHP。
特別展『柳宗悦と古丹波』(日本民藝館巡回展) 11/7(土)～2021/2/28(日) 9:00～17:00 内 日本民藝館創設者・柳宗悦は晩年、古丹波について「最も日本らしき品、渋さの極みを語る品、貧しさの富を示すもの」と評しています。本展は、令和元年度に日本民藝館で開催された展覧会を再構成したもので、日本民藝館コレクションと館蔵資料から約100点を展示紹介します。 場 豊田市民芸館・陶芸資料館 第1・2民芸館	料 一般 300円 大高生 200円 中学生以下、70歳以上、豊田市内在住・在学の高校生、障がい者は無料(要証明書)  自然釉甕 鎌倉時代 日本民藝館蔵	豊田市民芸館・陶芸資料館 豊田市平戸橋町波岩86-100 HP http://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/ 電 0565-45-4039 休 月曜日(ただし祝日の場合は開館)、年末年始
学術講演会「大災害から命を守る」 11/8(日) 13:30～15:30 内 災害に強い社会、持続可能な社会を築きあげていくために、国内外の災害事例を紹介しながら、情報社会・超高齢社会における防災・減災について考えます。 場 愛知県立大学 長久手キャンパス S101/オンライン	 申込みはこちら	愛知県立大学 学術情報部 研究支援・地域連携課 長久手市茨ヶ廻間1522-3 HP http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/ 電 0561-76-8843(FAX 0561-64-1104) 休 土日祝 申 HP・メール(renkei@bur.aichi-pu.ac.jp)・FAXにて、先着順。
鯨龍太鼓 和太鼓基本講座 11/10(火)～2021/3/30(火) 毎週火曜日 18:30～20:00 内 小学校高学年以上、老若男女問わず、太鼓文化を広めるため、無料にて和太鼓の基本講座を開催しております。 場 近藤産興(株)東海機材センター内ホール (東海市新宝町22)		愛知県太鼓連盟 名古屋市南区浜田町1-10 HP http://www.nandemo.jp/taiko/ 電 052-614-2514 (FAX 052-614-4317) 申 申込書をFAX・メール(shiba@nandemo.co.jp)にて、11/3(火)まで。
祭と観光(第8回 日本の祭シンポジウム) 11/14(土) 13:00～16:00 内 基調講演とパネルディスカッションの二部構成とし、国土交通省、観光関連組織、祭保存団体が集い、祭とコミュニティづくりにおける観光の役割、功罪を議論する。 場 知立リリオ・コンサートホール (知立市中町中132)		至学館大学情報センター室 大府市横根町名高山55 HP https://www.sgk.ac.jp/ 電 0562-46-1239
コンピュータサイエンス・アドベンチャー～理論計算機科学はこんなに面白い！～ 11/21(土) 10:30～15:00 内 アルゴリズム、計算論、情報理論、暗号、人工知能、計算幾何学など理論計算機科学における主要な内容を、現実世界における実例を通して直感的にわかりやすく解説します。 場 名古屋工業大学 11号館2階1121講義室	対 高校生以上 定 40名程度 料 1,230円 (高校生以下は無料)	名古屋工業大学 名古屋市昭和区御器所町 HP https://www.nitech.ac.jp/course/index.html 電 052-735-5069 申 申込みフォーム・電子メール(gakumu-kikaku@adm.nitech.ac.jp)・郵送・FAXにて、11/6(金)まで。※詳細はHP。

名称・開催日時・内容・場所	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法 等
特別展「発掘された日本列島2020」 11/28(土)～12/27(日) 内 毎年全国で数千件行われている埋蔵文化財の発掘調査の中から、注目される遺跡の最新情報を紹介します。一宮市で行われた発掘調査についても展示します。 場 一宮市博物館	料 一般 700円 高・大生 350円 中学生以下 無料 	一宮市博物館 一宮市大和町妙興寺2390 HP https://www.icm-jp.com 電 0568-46-3215 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

12月

家族でリースづくり&お餅つきしよう！ 冬の林間学校 12/5(土)13:15～6(日)13:30 1泊2日3食付き 内 リース作り クリスマスパーティ お餅つき 場 愛知県野外教育センター 	対 3歳以上の子どもとその家族 定 80名(25家族程度) 料 大人(高校生以上) 5,800円(税込) 子ども(中学生以下) 5,000円(税込) ※参加費には傷害保険と1日目夕食、2日目朝食・昼食が含まれます。	愛知県野外教育センター 岡崎市千万町町字大平田17番5 HP http://yagaicenter.sports.coocan.jp 電 0564-83-2221 (FAX 0564-83-2222) 申 インターネット申込みフォーム・所定の申込用紙による郵送またはFAXにて、10/23(金)～11/5(木)。 ※詳細はHP。
女子中学生のための女子学生による講座 12/12(土) 10:00～15:30 内 切粉ストラップと低融点合金を用いたオリジナルマグネットを製作します。講座の講師は、機械工学科女子学生です。学生と一緒にものづくりの楽しさを学びましょう。また、高専女子学生の様子について見たり、聞いたりする時間を設けています。 場 豊田工業高等専門学校	対 中学生女子 定 24名	豊田工業高等専門学校 豊田市栄生町2丁目1番地 HP https://www.toyota-ct.ac.jp 電 0565-36-5828 (FAX 0565-36-5930) 申 メール(koukai@toyota-ct.ac.jp)・FAX・郵送にて、11/1(日)～30(月)。抽選。
生涯学習地域連携講座「科学の力でものづくり」 (愛知県立岡崎工業高等学校) 12/19(土)、2021/1/9(土)・16(土)・30(土) 10:00～12:00 内 科学のさまざまな力を利用して、3つのものづくり(銀鏡反応によるオリジナル鏡、サンドブラストによるオリジナルグラス、UVレジンによるオリジナルアクセサリ)にチャレンジします。 場 愛知県立岡崎工業高等学校 (岡崎市羽根町字陣場47)	対 愛知県内にお住まいの方(中学生以下を除く。) 定 20名 料 教材費 2,000円 (別途保険料数百円程度)  申込みはこちら	愛知県生涯学習推進センター 名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎2階 HP 「愛知生涯」で検索 電 052-961-5333 休 土日祝、年末年始 申 往復はがき・申込フォーム(https://ws.formzu.net/dist/S73229896/)にて、10/7(水)～11/4(水)。申込多数の場合は抽選。 ※詳細はHP。



愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち

情報提供機関募集中！

登録無料

登録すると、講座・イベント情報を、「学びネットあいち」から随時発信したり、情報誌「まなびあいち」(本誌)に掲載することができるほか、ウェブページ作成に関する講習を無料で受講できるなど、さまざまなメリットがあります。ぜひご登録ください！

登録方法は
こちら

<https://www.manabi.pref.aichi.jp/info/bosyuu.html>





<令和2年度視聴覚教育研修会>

「プログラミング教育スタート!! 未来の可能性を広げるプログラミング教育とは？」

11月1日(日) 14:00 ~ 16:30 会場 愛知県生涯学習推進センター 研修室A

2020年度から「プログラミング教育」が小学校で必修化されました。「これからの学びはどう変わっていくの?」「プログラミング教育って何をするの?」そんな疑問にお答えするために、プログラミング教育の目的や実践例、プログラミング教育で広がる可能性についての講義とともに、タブレットPCを使って小学校で子どもたちが学ぶプログラミングの体験を行います。



◇講師◇

愛知教育大学情報教育講座 教授 松永 豊 氏
愛知教育大学情報教育講座 准教授 梅田 恭子 氏

対象：テーマに関心のある方ならどなたでも
申込期限：10月30日(金) 17時まで
定員：20名(事前申込先着順)
参加料：無料



申込フォームQRコード

お申し込みは、申込フォームからお願いいたします。
詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ先

愛知県生涯学習推進センター TEL 052-961-5333

〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号 (愛知県東大手庁舎2階)

愛知生涯



令和2年度愛知県ユネスコスクール交流会

ユネスコスクールの小中学生によるポスターセッションや活動発表、ワークショップ、基調講演を行います。

10月17日(土) 12:00~15:00

基調講演 牛窪 恵 氏(世代・トレンド評論家)
演題：地球にも人にもやさしい「SDGs」
～宅配ボックスやマイボトルが果たす役割



会場：ウィルあいち 名古屋市東区上堅杉町1番地
地下鉄/市役所駅2番出口から徒歩10分
名鉄瀬戸線/東大手駅から徒歩8分

対象：会場にはどなたでもご来場いただけます。(事前申込み不要)

全国一の規模を誇る愛知県のユネスコスクールをはじめ、県内の小学生から高校生までが集う交流会を開催します。ユネスコスクールのESD活動発表や基調講演を通して、持続可能な社会づくりについて共に考えましょう!

※今年度は、交流会の一部をWeb会議システム「Zoom」を利用しオンラインで開催

令和2年度愛知県子供読書活動推進大会 会場：愛知県図書館 大会議室

(高校生ビブリオバトル愛知県大会2020決勝) **11月1日(日) 13:00~16:30**



講師
小説家 青羽 悠 氏

今年度の愛知県子供読書活動推進大会は、2016年に史上最年少で小説すばる新人賞を受賞した、小説家で大学生の青羽悠氏をお招きして、子供たちに近い視点から読書推進のキーポイントについて話していただきます。

また、この行事の中で高校生ビブリオバトル愛知県大会の決勝も行います。ビブリオバトルとは、各自が持ち寄った本の面白さについて5分程度で紹介し合い、一番読みたくなった本を参加者の投票で決定する書評会です。

読書界を牽引する若者達の熱い思いに耳を傾けてみませんか。

どなたでも申込みできますが、感染症対策のため、少人数での開催を予定しております。先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。お急ぎご応募ください。



※申込方法はホームページをご覧ください。

愛知県子供読書活動



問合せ先

愛知県教育委員会生涯学習課

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

電話

ユネスコスクール交流会 052-954-6749
子供読書活動推進大会(高校生ビブリオバトル愛知県大会)
052-954-6781

編集後記



今回の特集は、「愛知のものづくり」です。ものづくり王国・愛知と言われるゆえんについて調べていくうち、長い歴史のなかで培われた技術が脈々と受け継がれ、それらが相互に作用しあい、現代の最新技術に至っていることが分かりました。

愛知には意外と知られていないトップブランドが多数あります。日用品からジェット旅客機まで様々な愛知ブランドが、今日の私たちの生活を支えていることを実感しました。(S.Y)

